

2022年度 支援者を伸ばす実践セミナー

【講義 / 演習から学ぶ】

子ども支援・家族支援の実践セミナー

～子ども支援の手だて、支援計画の立案、保護者面接の実際の事例を通して～

児童発達支援・放課後等デイサービスや保育所・幼稚園における発達障害のある子どもへの支援は、各地の事業所・園で、支援者の情熱と創意工夫により豊かな実践が展開されています。しかし、あらためて「難しいなあ」と感じる場面も少なくありません。それは、『ひとり一人の子どもの姿が違う』『乳幼児～児童期は障害特性による支援ニーズが著しい』『適切な支援（療育）や対応であるかの評価・成果が見えにくい』『さまざまな保護者へ支援や連携には高度な技術がいる』という声を聴きます。本セミナーでは、「講義＜基礎～応用＞」から知識を得て、「演習＜話し合い～創ってみる＞」から体験して考えたいと思います。

日時

2022年10月29日（土）～30日（日）

※2日間のセミナーとなります。

場所

北とぴあ（東京都北区王子1丁目11-1）
ペガサスホール 他

【セミナーサイト】



定員

100名

1日目：10月29日（土） 10：00～17：30

- ◆【概論講義1】発達障害のある子どもを理解する
（見たて・アセスメントの読みとりについて）＜橋本創一／学芸大＞
- ◆【概論講義2】発達障害のある子どもの支援方法と対応の手だて
（効果的な支援と環境調整について）＜西永 堅／星槎大＞
- ◆【概論講義3】様々なフィールドにいる発達障害のある子どもと家族を知る
（現況について）＜堂山亜希／目白大学＞
- ◆【実践講義1】家族支援と保護者面談、連携について ＜田中里実／青山学院大＞
- ◆【実践講義2】ABAによる支援の実際 ＜西永 堅／星槎大学＞

2日目：10月30日（日） 9：30～16：30

- ◆【演習1】グループ内の情報交換
（自身の所属機関の対象者を匿名で紹介し合う）＜橋本創一／学芸大＞
- ◆【演習2】発達障害のある子ども（事例）への対応を考える（支援計画の立案含む）
- ◆【演習3】保護者（事例）への面談・連携を学ぶ（ロールプレイング含む）
- ◆【シェア1】子どもへの支援を考える（討論・報告書含む）＜橋本創一／学芸大＞
- ◆【シェア2】保護者対応・連携について考える（討論・連携方法含む）
＜三浦巧也／東京農工大＞

主催：公益社団法人 日本発達障害連盟

【講師紹介】

橋本創一 氏



日本発達障害連盟 理事
東京学芸大学 特別支援教育・
教育臨床サポートセンター 教授

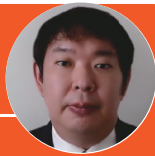
【著書（最新）】

知的障害・発達障害・情緒障害の
教育支援ミニマムエッセンス（福村出版）

【メッセージ】

子ども理解に始まり子ども理解に終わる
とされます。子どもが変わると、保護者
とも仲よしになり互いに支え合う関係へ
変わっていきます。
一緒に“腕&口”を磨きましょう！

西永 堅 氏



日本発達障害連盟 理事
星槎大学大学院 教育学研究科 教授

【著書（最新）】

子どもの発達障害とソーシャルスキル
トレーニングのコツがわかる本（ソシム）
（日本評論社）

【メッセージ】

インクルージョンは、障害の有無を超
えて、ニーズに応じた支援が中心です。
障害のある子どもだけではなく、その
きょうだい・家族とも支え合えると素晴
らしいと思います。

田中里実 氏



青山学院大学
教育人間科学部 心理学科 助教

【論文（最新）】

支援者が捉える発達障害児「療育」の
役割 ～職務のやりがいとストレスに着目
した内的キャリア発達の検討～
（学校教育学研究論集 45 号、2022）

【メッセージ】

日々の支援の中で感じている難しさや大切
にされていることを、講義を通して知識に
照らし合わせ、演習を通して言語化すること
で、整理できる機会になればと思います。

堂山亜希 氏



目白大学 人間学部 子ども学科
専任講師

【著書（最新）】

自閉症・情緒障害の『通級による指導』
のための専門的ミニハンドブック

【メッセージ】

現代社会の家族を取り巻く環境はめま
ぐるしく変化してきています。あらゆる
家族の形や保護者の考え方を捉え、
家族への支援力を高めていきましょう。

【セミナー申込方法】

◆インターネット

<http://www.jlidd.jp/seminar/>

◆郵送・FAX

下記申込書に必要事項を記入し、
お問合せ先にある住所へ郵送また
は FAX でお申込みください。

◆同封の郵便振替用紙での申込

【セミナー受講料】

一 般：17,000 円

賛助会員：15,300 円

※構成団体の賛助会員とは別と
なりますのでご注意ください。

三浦巧也 氏



東京農工大学 工学研究院
先端健康科学部門 准教授

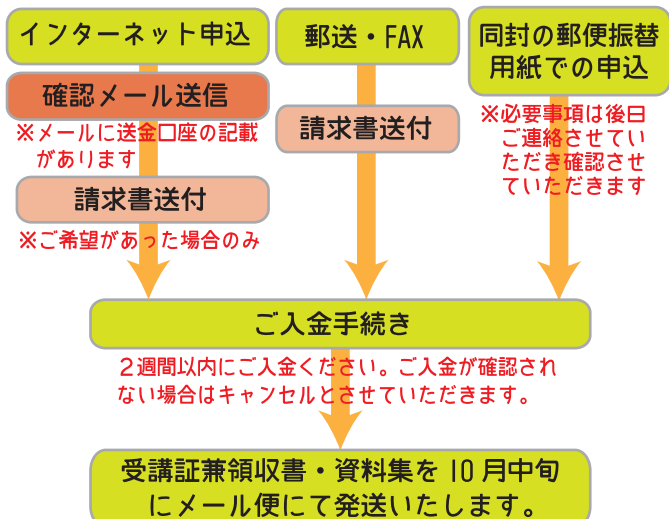
【著書（最新）】

教職課程コアカリキュラム対応版 キーワード
で読み解く特別支援教育・障害児保育 &
教育相談・生徒指導・キャリア教育
（福村出版）

【メッセージ】

ご参加される先生方と特別な配慮が必要な
子どもに対する支援について、事例を通し
て具体的な方法や手立てを一緒に模索し
たいと考えております。

お申込みからの流れ



※参加される方の理由によるキャンセルにつきまして、
ご入金後の払い戻しはできかねますので予めご了承
ください。お申し込みの取り消しはできませんが、
代理の方の出席は可能です。

【問合せ先】（公社）日本発達障害連盟 セミナー担当

申込書郵送先：〒114-0015 東京都北区中里 1-9-10-402

電話：03-5814-0391 FAX：03-5814-0393

E-mail：seminar22@jlidd.jp

【実践セミナー申込書】

※グループ分けに必要な情報となりますので必ず全てご記入ください。

参加者名（ふりがな）		
ご所属		
職務・ 経験年数	職務（例：支援員・相談員等）	経験年数 年
ご住所（請求書等郵送先） 〒		
お電話番号		
法人申込の場合ご担当者様名（ ）		
請求書・領収書発行の有無（□郵送希望・□メール添付希望） 請求書 / 領収書 / 請求書・領収書共 ※必要なものを○で囲ってください。		
請求書宛名		
送付メールアドレス		